AFFILATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

Kyoto Tops

Y'S MEN'S CLUB

Chartered
10th. July1994
1月号
第29巻
第7号
通巻329号

田頭邦彦会長主題:
＜　話・和・輪　＞
～Start with a bow and end in a bow～

躍動するトップスクラブ
TOPSのバナーにはこまが三個配されています。TOPSのTOPとは独楽(こま)と言う意味もあります。こまは軸を中心に回転し自由に動き回る。回転しなければ、倒れてしまうものです。トップスクラブは止まる事なく躍動し続けると言う意味でもあります。

ヘッド:第29期会長　田頭邦彦　12月例会(ファミリークリスマス例会)
オリエンテーション　新入会員・自己紹介　第2回ゲスト交流会
インターナショナル・チャリティーラン　大阪茨木クラブクリスマス例会　CS事業レポート
30周年記念事業の思い　半期出欠表

写真:インターナショナル・チャリティーランにて

国際主題:Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT
フェローシップとインパクトで次の100年へ
アジア太平洋主題:Elegantly Change With New Era　新しい時代とともに、エレガントに変化を
西日本区主題:Know the origin and utilize it in the future！　原点を知り将来に生かす
Stand up Y's Men with our Motto！　立ち上がれワイズモットーと共に
京都部主題:United by YMCA　～YMCAで、ひとつになる～

～半期を終えて～

第29期会長　田頭邦彦

トップスクラブメンバーの皆様「新年あけましておめでとうございます！」

さて、田頭期も半期が終了いたしました。そこで、この半期を振り返ってみての感想を簡単に記述したいと思います。まずは、7月の「キックオフ例会」では入会式があり新しいメンバーと共にスタートをできたことは非常に喜ばしく感銘を受けました。拙い所信表明挨拶も何とかクリアーでき、少し肩の荷が降りました。8月には「西日本区大会打ち上げ」を兼ねてのビアガーデンでの例会を楽しみにしておりましたが、憎きコロナが急増し残念ながら中止の運びとなったことは残念でなりませんでした。9月には「京都部会・部長公式訪問例会」と多くのメンバーが参加し交流できたことはとても良かったと思われます。10月「EMC例会」ではアクシデントがありましたが、メンバーがフォローしていただき大変助かりましたしその対応振りに感動いたしました。11月「講師例会」での講演は業種は違っても何かヒントや為になる講演ではなかったかと思われます。スマイル第一ですね！また、ぐんぐんハウスさんからも参加いただきありがとうございました。12月「クリスマスファミリー例会」では、多くのファミリーが参加いただきゲームにドアプライズに楽しい時間を過ごすことができ皆さんの笑顔が印象的でした。

各種事業も例年以上に盛り沢山開催されましたが、一つ一つの事業に各委員長はじめメンバーが協力いただき感謝いたします。会長をしてなかったら舞鶴や金沢に行って海鮮丼を食べることもなかったかと思いますが、今となれば良き思い出となりました。

「大阪茨木クラブ」とのDBC締結に向けて何度か例会やZoomでの打ち合わせを進めていく中で2月の東西交流会にて締結ができる形を作れたこともクラブとして良かったかと思います。

側近の三役にフォローいただき、また各委員長が積極的に行動していただき、メンバーが自主的に事業へ参加いただき、本当に座り心地の良いウエスティン都ホテルの座席です。

最後に残り半期となりますが、田頭流は変えることなく引き続き次期へのスムーズなバトンタッチができるように頑張りますので、メンバー皆さんも変わらずいろんな面でご協力よろしくお願いいたします。

しかし、金沢の海鮮丼は美味かったな～（笑）

聖句

的場幸生Y’s選

目はからだのあかりである。だから、目が澄んでおれば、全身も明るいだろう。

マタイの複音書6.22

会　長　：田頭邦彦
副会長：石田博紀
　　舞田智之
書　記　：鹿取俊志
　　余田敏明
会　計　：倉卓也
　　的場幸生

1月強調月間　IBC・DBC

EF(エンダウメントファンド)の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、記念すべき出来事、行事などにあわせて喜びの献金をしましょう。

小田 哲也 国際・交流事業主任(福岡中央)

12月報告

例会出席		BFポイント		スマイル		ファンド		献血	
メンバー数　（広義会員4名含む）	63 名								
特別メネット	1 名	現金	0 円	12 月	42,000 円	12 月現金	342,067 円	12 月	400 cc
出席メンバー	36 名	切手	0 円						
メネット・コメット	13 名								
ゲスト	0 名								
メーキャップ	8 名								
出席率	70 %	累計	0 円	累計	120,000 円	収益累計	380,027 円	累計	2,400 cc

ファミリークリスマス例会（12月例会）

日時： 2022年12月17日　今西宏樹Y's
場所： ウェスティン都ホテル京都

12月は上半期最後のクリスマス例会でした。去年は会長職ということもあって子供は連れてきてなかったのですが、今年は久しぶりに小学5年生の息子と参加しました。1週間以上前から楽しみにしていたみたいで、毎日まだかまだかとうるさかったです。

例会は丸山さんの入会式から始まりました。やはり新しい仲間が増えるというのは、いつでも嬉しいものですね。そして石田次期会長の乾杯があり、食事もほどほどにゲーム大会が始まりました。そしてトップスクラブは大人げない人の集まりでした(^^)みんな子供達に勝って喜んでいました。それでも子供達は楽しんでくれていたみたいで良かったのではないでしょうか。その後は、お待ちかねのドアプライズです！景品にヨギボーがあり、息子がかなり欲しがっていましたが、その思いとは裏腹にお酒ばっかりが当たるという残念な結果に終わりました。それでも息子にとっては、抽選がとても楽しかったみたいで来年もまた行きたいと言っていたのでよかったです。年末の忙しい時に、段取りしていただいた三役、ドライバー委員会の皆さん、素晴らしいクリスマス例会をありがとうございました。

オリエンテーション

日時： 2022年12月5日　植浦基暁Y's
場所： ウェスティン都ホテル

皆さんはご自身の入会オリエンテーションを覚えていますか。入会者にとってはホテルの個室で何を聞かれて審査されるのか結構不安があると思います。2期連続EMC委員長をさせてもらっているので、前期で感じた不足部分は今期から改善や肉付けをしています。特に会費や入会金などの費用の事、入会後に参加し活動する各委員会については、オリエンテーションでしっかり説明しておかないと、入会後に思っていたのと違っていたではお互い支障が出るのでしっかりと確認が必要です。つまりオリエンテーションはクラブと入会者との最後の確認機会になるので、今後の活動に影響する重要な会と考えています。そして例会以外で時間を作って頂き、オリエンテーションに参加頂いているメンバーさんには本当に感謝しています。やはり人数が多い方が歓迎感もあり賑わいもでます。こういう時のトップスメンバーの強力体制は入会者のスポンサーとしても有難く、入会者の活動意欲の基準となるので、やはり最初は全てにおいて本当に大切です。オリエンテーションも日々進化しています。そして入会者がいないと開催できないイベントでもあります。まだ参加した事ない方は是非ご参加ください。

新入会員・自己紹介

丸山貴弘

丸山貴弘と申します。

元太鼓職人で、今はMaru@恵花というグルテンフリーのフードを提供するカフェバーの代表をしております。太鼓職人と併用してボディビルダーもしておりましたので、京都ボディビルダー協会の理事もしております。現役を離れて、数年経ちますが、今も数年かけて、また大会に挑むつもりで、トレーニングに励んでおります。

今の希望は、弊店で出している酵素玄米やグルテンフリー食を取り、健康的な身体作りをし、大会で優勝する事です。

ボランティアには昔から興味があり、個人的にもイベントを企画し、募金活動などをしておりましたので、

今回、ワイズの活動にも積極的に参加できたら幸いです。

今後ともよろしくお願いします。

第2回ゲスト交流会

日時： 2022年12月7日
場所： 京都YMCA

村山大基Y’s

京都トップスクラブの皆様、お世話になっております。2022年12月7日（水）、三条YMCAにてゲスト交流会が開催されました。ゲストはいずれも吉田信子ワイズご紹介で、11月例会にもお越しいただいたうえだ元気さん（京都党山科支部長）、高岸健司さん（高岸工務店）です。

YMCAでは、牧野ワイズからワイズメンズクラブについての講演があり、ゲストさんらは興味深そうに聴き入っておられました。

いったん解散後、アンティークサロンジェイドに移動し、懇親会を行いました。おいしいお酒と食事をいただきつつ、ざっくばらんに交流を深めることができました。

今後もメンバーの皆様におかれましてはご紹介いただけるゲストさんがいらしゃいましたら、ぜひお声掛けをお願いいたします。

インターナショナル・チャリティーラン

日時： 2022年12月11日
場所： 嵐山東公園

西川智之Y’s

【男女ともに2位！】

12月11日に嵐山チャリティーランが開催されました。9月開催が台風により延期となりましたが今回無事に開催されて本当に良かったです。

年末と忙しい中でも朝早くからのワークにご協力頂けたメンバーの方々には本当に感謝しております。朝から食べる小林郁佳ワイズのおにぎりは抜群に美味しかったです。余田ワイズと共にテント建てを行いましたが屋根のカバーが足りずに建て損したことは良い思い出です。

私と寺内CS委員長はクウォーターマラソンに出場しました。とてつもなく久しぶりに走る10kmはとてもしんどかったですがトップスメンバーの方々が要所要所で応援してくださったのでなんとか意地を張りながら走りきれました。

お陰さまで帰宅後は爆睡でした。

私は2位を取り寺内委員長も女子の部で2位を取られトップスクラブの力を見せつけてきました。

寺内陽子Y’s

「なんで走ろうと思ったんだろう」「なんで走れると思ったんだろう」、スタートラインに立った時は、後悔の嵐でした。

そんな気持ちでスタートしましたが、コース誘導で散らばったトップスクラブのみんなが、一生懸命応援してくれたおかげで、想像以上の好タイムで無事ゴールすることができました。

そして、なんと女性部門2位で表彰までしてもらいました（登録が3人しかいなかったというオチはありますが）。大人になって、表彰してもらえる機会なんてなかったので、恥ずかしかったですが、やっぱり嬉しかったです。

ハーフマラソンも走れる装備で走ったので、体のダメージもほとんどありませんでした。

本来は9月にたくさんのメンバーさんが走られる予定でした。来年こそは、ぜひたくさんのメンバーで走れればいいなと思います。

その時には、みなさん、装備は大事です！！

大阪茨木クラブクリスマス例会

日時： **2022年12月13日**
場所： **ホテルアベストグランデ高槻**

山名一平Y’s

お疲れ様です。今期交流委員長やらせてもらってる山名です。
2022年12月13日の日にDBC締結先の茨木クラブのクリスマス例会に田頭会長、牧野y’s、小林イクカy’s、植浦EMC委員長、今西y’sと僕山名の6名で参加させて頂きました。茨木クラブさんも会員増強の為に掛谷会長、清水さん、野田さんの3人が中心となられて多数のゲストを呼んで来てました。その中でy’sとは何か？疑問を取り払って欲しい。分かりやすく熱く説明をしてほしいと茨木クラブ掛谷会長から頼まれたのが、トップスクラブの牧野y’sでした。
いきなりあの場面で流石の講演でした。熱く分かりやすく説明をしてはりました。僕はやっぱり牧野さんスゲェなぁと思いました。茨木クラブのゲストさんにも届いてると思います。
その後余興でバイオリンを聴きながら食事をさせて頂き、2次会にも参加しました。会員増強の為に掛谷会長がゴルフ対決を2023年2月22日に行われて勝ったら2名入って頂けるみたいなんで、トップスクラブからも応援しましょう。今期はDBC締結に向けて茨木クラブさんと熱い交流が出来ていると思っています。もう少しでDBC締結式なのでそこまで全力で頑張ります。
ありがとうございました。

CS事業レポート　連載

岡田和樹Y’s

CS委員の岡田でございます。第4回目の掲載、感謝致します。
前回ご報告致しました通り京都市動物園支援事業が決定されました。事業日時は2023年3月5日10時～14時で予定しております。
内容は…
普段見ることができない動物園の裏側を動物園の園長先生と回るバックヤードツアーとなります。コロナウイルスの影響で交流ができなかった京都聖嬰会の皆様とピクニック形式のランチで交流。エサ代を支援する動物にトップスのプレートが掲げられますので、こちらの前で記念撮影となります。
メンバー、メネット、コメット、マゴメットとの交流はもちろん、メネットのママ友やそのお子様もゲストとしてぜひ御参加頂き、特別な時間を過ごしていただければと思っております。このことこそ、新しいY’sメンズクラブの新しいアドバタイズメントと考えております。
3月5日、動物園の園長先生のスケジュールと広いお部屋を確保致しましたので、あとは参加人数が決まればすべてが確定致します。
近いうちにアンケートを流しますのでご回答を宜しくお願い致します。
2月のTOF例会でCSの主査、主任をお招きし事業内容を発表致しますので、例会への参加も宜しくお願い致します。
尚、その例会時に事業支援の寄付金を募りますのでこちらも宜しくお願い致します。

スケジュール　1･2月

1月　**11日（水）新年例会**
18日（水）半期総会例会
25日（水）役員会

2月　**4･5日 第3回東西日本区交流会**
8日（水）TOF例会
22日（水）役員会
26日（日）チャリティーボウリング

30周年記念事業への提案

巴山直久Y’s

自由に思いを伝えて良いとの事ですので、素直に考えを述べさせていただきます。振り返ると早いもので、私も会歴が10年を超えております。

20周年を知るものとして、正しい方向性を示すべき立場であるかもしれませんが、正直、何が正解であるかわかりません。

ただ、誰に（WHO）、何を（WHAT）、どうやって（HOW）を見失わずに、メンバー皆が取組むことが大事でないかと考えます。

特に、“誰に”の部分が不明確になりがちなので、第一の目的を忘れることなくブレずにメンバーの為に事業が行われて欲しいです。かといって、メンバーだけが楽しむものでなく（それは芯として確保しつつ）少しだけ誇らしく、利他的な行動となる事業とする事が出来ればよいと思います。

周年事業を通じて、クラブの存在意義が確認されればメンバーにとっても大いに意味のある活動となるのではないでしょうか。

ギスギスする事を承知で言わせてももらえば、個人的には盛大な周年例会の実施にはクラブのエネルギーの放出先としては、もったいないと感じております。（間違いかもですが、多様な意見の一つとして受けていただければと思います。）

周年事業は、30周年目のある時期に単発で実施するのでなく、長期的なスパンで事業を実現していくような継続的な事業の第一歩となるようなものが良いと考えます。

具体的な提案としては、生煮えの例えばのレベルなのですが、舞鶴の神崎小学校の整備などYMCAが真に求めている支援を長期計画のもと実施する事業となればよいかと思います。

30周年記念事業

的場幸生Y’s

いつも大変お世話になっております。会計の的場です。 30周年記念事業についても私の空想を書かせていただきます。

私が入会したのが21期でトップスクラブ20周年記念の時でした。当時は入会ホヤホヤで右も左も分からず、？？？って感じで20周年記念例会や周年事業が過ぎ去った感じでした。そんなよく分からない中で唯一覚えている事が、今西ワイズが当時に檀上で発表された“笑顔大量生産宣言”でした。「大勢の人の前で堂々とカッコいい事を言うなぁ」と感心して見ていたのを思い出します。あの日から10年経過して今のトップスクラブがどの様に発展したのか、どれくらい多くの笑顔を生産できてきたのかを30周年記念例会では“宣言”できればいいと考えます。また、記念事業ですが．．．私個人の考えは、1年で終える事業ではなくて30周年で着手し5年後の35周年、もしくは10年後の40周年に完了するようなスケールの大きいトップスらしい事業を行ってみてはどうかと考えます。例えばリトリートセンターにフットサルコートを建設して子供達がそこからJリーガーを目指すようなサッカースクールを開設するとか、スケートボードパークを建設して、オリンピックを目指すような子供達のスクールを開設するみたいな、テレビ中継で選手がジャンプした瞬間にスケートボードの裏のトップスのロゴマークが映るなんて事が将来あるかも．．．莫大な資金が必要となりますし夢の様な考えですが、なにかワクワクドキドキする事をメンバーみんなで出来ればと想像を膨らませています。

京都トップスワイズメンズクラブ　祝30周年

石田博紀Y’s

一人の人間が、立派な青年になる年月をワイズ活動に専念され、クラブ運営を守ってこられた諸先輩方には心より尊敬いたします。

トップスクラブに入会して今年で13年目になります。初めは、右も左もわからず委員会の活動も手探りでしたが、皆さんにご教授頂きながら活動してまいりました。

人間力豊かな方々が多いトップスでは、人が人をよび、私が入会した時は30名くらいだったメンバーが、今や60名を超える大所帯となりました。これもトップス力の賜物だと感じています。

30周年を迎えるにあたり、ワイズメンズクラブの本分であるYMCAサポート、および地域貢献にも力を入れていきたいと考えています。

全国でもクラブメンバー数を誇るトップスですから、受け身のサポートではなく、積極的な貢献ができれば、よりワイズメンズクラブの存在をアピールできますし、他クラブへの活力にもつながると思います。

例えば、京都YMCAで笠取のリトリートセンターの収益、維持・管理を存続させるためにはどのようにしてゆけば良いか？という事が、問題となっています。

10月にはトップスメンバーも所属するリトセン委員の企画でハロウィンパーティーも行われ、参加された方にも楽しんで頂いたように見受けられました。

具体的には今だ霞状態ですが、リトセンの有効利用を模索し、収益が出せる施設に作り変えることが出来れば、ワイズとして最大の目的を達成することができるのではないかと思います。

リトセンに宿泊施設を作るだけの単純なものではなく、持続可能なシステムを京都部全クラブを巻き込んで作り上げることが出来れば、トップスクラブ30周年の集大成にできるのではないかと思います。

一例としてあげましたが、周年例会だけが記憶に残るものにはしたくないかな・・というのが本音です。

1月の半期総会で実行委員会が立ち上がります。その中で、ブリテンでの皆さんの気持ちを汲んで頂けたら幸いです。

2022年度半期出欠表

例会	月	7月	8月	9月		10月	11月	12月
	○出席 ○Z ZOOM ×欠席 ●ﾒｰｷｬｯﾌﾟ	キックオフ例会	EMC例会	部長公式訪問例会	京都部部会	経営塾・講師（EMC）例会	ウエルネス例会	クリスマス例会
	メンバー							
1	相田広継	○	○	○	×	○	○	○
2	青山修士	○	×	×	×	×	×	×
3	東剛士	●	●	●	●	●	●	●
4	阿部和博	○	●	●	●	○	●	●
5	新山兼司	○	○Z	○	○	○	○	○
6	石田博紀	○	○	○	○	○	○	○
7	石飛真	×	×	退会				
8	稲田隼也	○	○Z	○	×	○	○	×
9	今西宏樹	○	○Z	○	○	○	○	○
10	植浦基暁	○	○	○	×	○	○	○
11	内山亜衣	○	○Z	○	○	○	○	○
12	采野弘和	○	○	○	○	○	○	○
13	大江真澄	○	○Z	○	○	●	○	○
14	岡田和樹	○	○Z	○	○	○	○	○
15	笠井俊明	●	●	●	●	●	●	●
16	加藤信一	○	○Z	○	○	○	○	○
17	加藤隆司	●	●	●	●	●	○	●
18	鹿取俊志	○	○Z	●	○	○	○	○
19	神谷修平	●	○Z	●	○	×	○	○
20	河合博之	○	○Z	○	○	○	○	○
21	河原信也	○	○Z	○	○	○	○	○
22	河原正浩	○	○Z	○	○	●	○	○
23	河原祥博	●	×	×	×	×	×	×
24	倉卓也	○	○	○	○	●	○	○
25	髙坂訓	●	×	○	○	●	○	●
26	小林郁佳	○	○Z	○	○	○	○	○
27	小林保彦	○	○Z	○	×	×	○	×
28	ｻﾑﾘｯﾄﾌﾞｯﾃｨ	○	○	○	○	○	○	×
29	清水寿和	○	○	○	○	○	○	○
30	田頭邦彦	○	○	○	○	○	○	○
31	高橋保郎	○	○Z	×	×	○	○	○
32	竹本勇基	○	○	×	×	×	×	×
33	辻村翔平	○	○Z	○	×	○	○	○

例会	月	7月	8月	9月		10月	11月	12月
	○出席 ○Z ZOOM ×欠席 ●ﾒｰｷｬｯﾌﾟ	キックオフ例会	EMC例会	部長公式訪問例会	京都部部会	経営塾・講師（EMC）例会	ウエルネス例会	クリスマス例会
	メンバー							
34	出口晋吾	○	×	×	×	×	×	×
35	寺内陽子	○	×	○	○	○	○	○
36	寺本篤嗣	●	×	○	×	×	●	×
37	中野記美夫	×	×	×	×	×	×	×
38	中野仁資	×	×	×	×	×	×	×
39	西川智之	○	○Z	○	×	○	○	●
40	西村大希	○	○	×	×	○	×	×
41	幡山章浩	●	×	×	×	×	×	退会
42	濱崎　崇	×	×	×	×	×	×	×
43	巴山直久	○	○Z	○	○	●	○	○
44	廣田隆治	○	○Z	○	○	○	○	○
45	藤崎千秋	○	○	○	○	○	○	○
46	藤澤勝己	●	●	●	●	●	●	●
47	船木順司	○	○Z	○	○	○	○	●
48	本田正人	○	×	○	○	○	×	×
49	舞田智之	○	×	×	×	×	×	×
50	牧野篤文	○	○Z	○	○	○	○	○
51	松井篤	○	○Z	○	○	○	○	○
52	的場幸生	○	○	○	○	○	○	○
53	丸山貴弘						入会	○
54	宮尾勝己	○	○Z	○	×	○	○	×
55	村山大基	●	○	○	×	○	×	○
56	森田茂実	●	○	○	○	●	○	○
57	八木薫史	○	×	×	×	×	×	×
58	山下大輔	○	○Z	○	○	○	○	○
59	山名一平	○	○Z	○	×	○	○	○
60	吉岡諒彦	○	×	×	×	×	×	×
61	吉田早希	○	○Z	○	○	○	○	○
62	吉田恵二	×	×	×	×	×	×	×
63	吉田信子	●	○Z	○	○	○	○	○
64	余田敏明	○	○	○	×	○	○	○
65	渡部美代子	●	●	●	●	●	●	●

答え：12月号3ページ一番下の右側の写真に的場ｙｓが歌っている